

狙うは全国！



その名はすでに全国区の濱町明太郎君。回転のいい突っ張りて相手を圧倒する！

5月22、23日に行われた高知県総合体育大会相撲競技において、団体戦で3年ぶりに優勝を果たした宿毛高校相撲部。団体戦全勝で7月に開催される『美ら海 沖繩総体』への出場を決めた強豪です。そのチームの中心となるのが、個人戦でも優勝し全国へ駒を進めた濱町明太郎君（3年・主将）。兄の影響で保育所年長組のころから相撲を始め、地元の佐賀少年相撲クラブで稽古を積みました。6月の四国高校選手権でも団体、個人ともに優勝。直後のコメントでは「本当に喜ぶのは全国で勝ってから」と気を緩める様子はまったくありません。主将として、エースとしてチームを引っ張る四国横綱は、虎視眈々と全国制覇を狙います。

悲願の初V！



8月に開催される「第30回全日本バレーボール小学生大会」の代表権を争う地区予選が全国各地で行われました。高知県代表を懸けた県大会は6月26日〜27日、須崎市スポーツセンター体育館にて行われ、大方ジュニアバレーボールクラブが悲願の初優勝を飾りました。35チームによるトーナメントの決勝は、ともにストレイトで勝ちあがってきた大方対中村。第3セットまでもつれ込む接戦の末、7年連続優勝を目指す強豪中村を振り切り、

部員を募集しています

私たちと一緒にバレーをしませんか？
練習は月・水・土の週3回、青少年の家体育館か上川口小体育館にて行っています。希望者は林文彦までお問い合わせください。(☎44-1125)

憧れの全国大会へと駒を進めました。今年で創部9年目。ずっと中村の背中を追ってきました。しかし、今年のチームは新人戦、春季大会と続けて決勝に進んでおり、勢いがありました。林文彦監督は「1セット先取したものの、2セット目を取られ流れが相手に傾きかけた。そこであきらめなかつたことが勝因」と決勝戦を振り返ります。主将の野村早希さんも「みんなで声を出して励ましあった」と言うように精神面での強さが勝敗を分けたようです。初出場とはいえ、昨年の全国大会で3位に入った中村を破った快挙は、大きな自信につながるはず。全国大会のコートに歓喜の声が響き渡ることを期待します！

大方中学校剣道部
第45回全日本少年剣道錬成大会出場決定！

6月6日に行われた「第32回高知県少年剣道錬成大会」に大方中学校剣道部、黒潮道場、大方クラブの3チームが出場。大方中学校チームが中学校の部団体戦でベスト8に進出し、7月28日に東京の日本武道館で行われる「第45回全日本少年剣道錬成大会」出場の手がかりができました。また、個人戦では、キャプテンである森岡諒治君が3位入賞と健闘するなど、強豪揃いの中、みんな精一杯がんばりました。

後列左から、
岡部正拓君(1年生)、大住将平君(2年生)、永野裕也君(2年生)
岡部有紀さん(3年生)、大崎恵美菜さん(2年生)
山沖愛実さん(2年生)、柿内比菜乃さん(1年生)



前列、ベスト8進出の大方中学校剣道部メンバー
右から、
宮地 勇吾君 (2年生)
吉井かいと君 (2年生)
森岡 諒治君 (3年生)
北川 海君 (3年生)
篠田 翔真君 (2年生)

6月12日の県総体予選会では、男女とも団体戦で「幡多郡No.1」を獲得。山本博之先生の指導の下、子どもたちは大粒の汗と涙を流しながら厳しい練習に耐え、「高知県No.1」を目指し日々努力しています。